

取扱説明書

2025年 第1.1版

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書には、重要な注意事項や本製品の取り扱い方法が記載されています。ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。

製品仕様

音声入力：3.5 mm ステレオミニジャック
音声出力：Bluetooth V5.3 クラス 2
使用周波数帯域：2.4GHz 帯
プロファイル (送信)：A2DP, AVRCP
プロファイル (受信)：A2DP, AVRCP
対応コーデック：
送信：aptX-Adaptive, aptX-LL, aptX, SBC
受信：aptX-HD, aptX, AAC, SBC
送受信距離：最大約 10 メートル ※1
ペアリング名称：DDBTTXRX02
連続使用時間：約 31 時間 (送信)、約 29 時間 (受信) ※1 ※2
電源電圧：DC5V
充電用 USB ポート (USB Type-C)
3.7V, 400mAh リチウムポリマー充電電池搭載
充電時間：約 2 時間
外形寸法：約 48 x 48 x 14.5 mm
質量：約 24 g (本体のみ)
使用温度範囲：0~45°C
使用湿度範囲：10~90% (結露なきこと)
保証期間：1 年保証
RoHS 準拠

※1: 環境により変化します
※2: USB 給電による連続利用可能

01

イヤフォン、スピーカーとのペアリング

- 1) 本機の電源がオンの状態で**電源ボタンを素早く 2 度押し**してください。(ダブルクリックのように)
LED ランプが 2 度青色で点滅してペアリングモードに移行します。
ペアリングモード中、LED ランプは赤色と青色が交互に点滅します。
- 2) 受信側の Bluetooth 機器 (イヤフォンやヘッドフォン、スピーカーなど) をペアリングモードにしてください。
ペアリングモードに変更する方法は使用する機器によって異なります。ペアリング方法は接続する機器の取扱説明書をご覧ください。
- 3) 双方がペアリングモードに移行した事が確認できたら、接続する機器同士を近づけてください。ペアリング完了には 30 秒前後の時間を要する場合があります。

ペアリングが完了すると LED ランプは青色で点灯します。

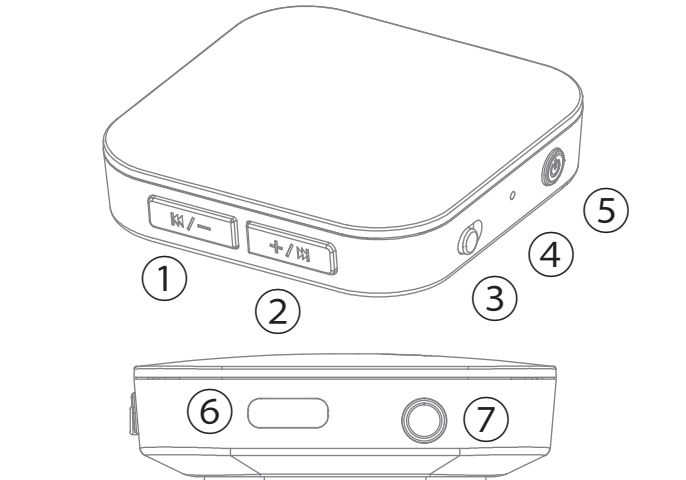
スタンバイモードから再度ペアリングモードに移行したい場合は、同様に電源ボタンを素早く 2 度押ししてください。

送信側機器 (テレビ等) とケーブルで接続する

送信側のテレビやパソコンなどの機器を添付されている 3.5mm ステレオオーディオケーブルもしくは RCA ステレオケーブルを組み合わせる本機と接続してください。正しく接続された場合はペアリングしている Bluetooth イヤフォンや Bluetooth スピーカーから音声が届きませんが、聞こえない場合は送信側機器のボリュームとケーブルの接続状態をご確認ください。

05

各部の名称



- ① 前の曲に戻る／音量を下げるボタン →ページ 13 参照
- ② 次の曲に送る／音量を上げるボタン →ページ 13 参照
- ③ 送信／受信、モード切り替えスイッチ
本機のモードを切り替える際に使用します。
- ④ 動作確認用 LED ランプ
本機の動作状況を確認いただけます。
- ⑤ 電源ボタン (各種操作でも利用します)
長押し (約 3 秒間) すると電源をオン / オフできます。
- ⑥ 充電用 USB ポート
添付の充電専用 USB ケーブルを使って充電します。
※USB 充電器は別途ご用意ください
- ⑦ 3.5 mm オーディオジャック
送信 (TX) 時は音声を入力する機器、受信 (RX) 時は
音声を出力する機器を接続します。

02

送信 (TX) モード時の LED ランプについて

ペアリングモード中	赤色と青色 交互に点滅
スタンバイモード (未接続状態)	青色 点滅 (1 秒に 1 回)
スタンバイモード (接続状態)	青色 点灯
バッテリー残量不足	赤色 素早く点滅
充電中	赤色 点灯

ペアリング済みの Bluetooth 機器と接続する

本機の電源がオンの状態で電源ボタンを 1 回押すと (クリック) すでにペアリングした事のある Bluetooth 機器と接続できます。
ただし自動的に優先接続される機器は最後にペアリングした 2 台の Bluetooth 機器です。
接続が完了すると LED ランプは青色に点灯します。約 20 秒間、いずれの機器とも接続されなかった場合はスタンバイモードに移行します。(青色で点滅)
接続が完了するまでの時間はペアリングした Bluetooth 機器の台数によって異なります。

送信 (TX) モード時の注意事項

送信 (TX) モードでご使用の場合、最大 4 台までペアリングできますが、優先して接続される機器は最後にペアリングした 2 台の機器です。
本機に多数の機器をペアリングしている場合、自動接続に時間を要することがあります。

06

添付品

- ・充電専用 USB ケーブル (約 60cm)
- ・3.5mm ステレオオーディオケーブル (約 60 cm)
- ・RCA ステレオオーディオケーブル (約 25 cm)
- ・クイックスタートガイド

充電方法

添付の充電専用 USB ケーブルを本機の充電専用 USB ポートに接続し、もう一方の USB-A プラグをスマートフォンなどに付属の USB 充電器に接続して充電してください。パソコンの USB ポートでも充電いただけます。
充電中は LED ランプが赤く点灯します。満充電に必要な時間は約 2 時間です。
充電が完了すると LED ランプは消灯します。

ご使用中に LED ランプが赤色で 3 回連続点滅した場合はバッテリー残量不足です。充電してご使用ください。

電源の切り方

電源オンの状態で電源ボタンを長押し (約 3 秒間) すると LED ランプが赤色で 2 回点滅した後、電源が切れます。

※電源が切れた直後から約 3 秒間は電源を入れ直しな
いようご注意ください。

03

2 台のスピーカーを同時に使用する

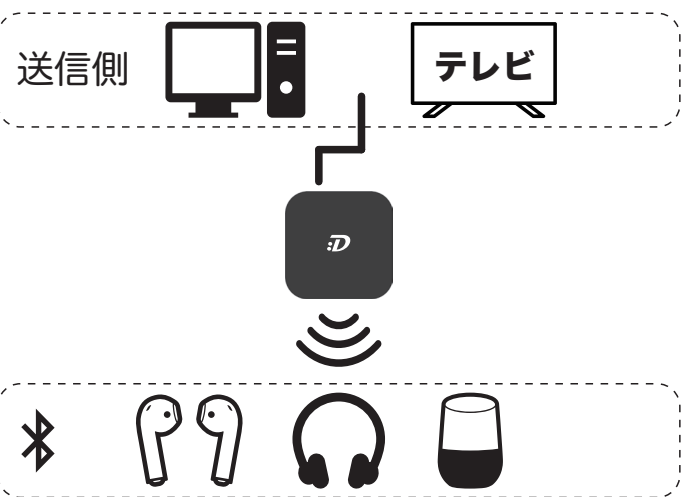
2 台の Bluetooth 機器 (スピーカー) を同時に接続して使用する場合は、事前に 2 台の Bluetooth 機器をペアリングさせる必要があります。
前出の「送信 (TX) モードに切り換える」からペアリングの手順で 2 台の機器をペアリングしてください。

機器 2 台を続けてペアリングする場合は、1 台目のペアリングが完了した後、2 台目のペアリングを開始する前に 1 台目の機器の電源をオフにしてください。
2 台目のペアリングが完了したら本機の電源をオフにしてください。
本機の電源オフが確認できてから約 20 秒後に 1 台目にペアリングした Bluetooth 機器の電源をオンにし、その後、本機の電源をオンにしていると自動的に 2 台の Bluetooth スピーカーに接続します。

2 台のスピーカーから音声が出力されている事を確認してください。もし音声が出力されていない場合は、再度、本機の電源を入れ直してください。
それでも出力が確認できない場合は、送信側のボリュームの調整と接続ケーブルを確認し正常な状態であれば、1 台目のペアリングからやり直してください。

07

送信機 (TX) モードとしてご使用いただく場合



送信 (TX) モードに切り換える

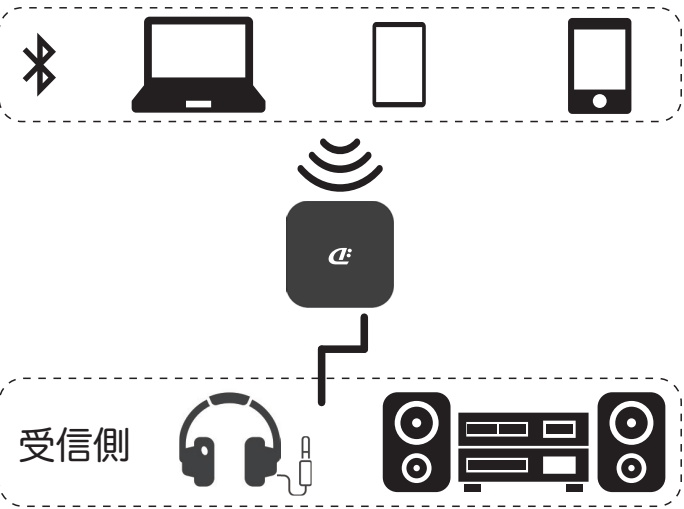
本機の電源がオフになっている事を確認し本体側面のスライドスイッチを「TX」側にセットしてください。
スライドスイッチの横の**電源ボタンを長押し (約 3 秒間)**して電源をオンにします。LED ランプが 2 度青色で点滅して電源オンの状態となります。
本体が他の端末と接続されていない状態の場合、電源投入後すぐにペアリングモードに移行します。

04

受信機 (RX) モードとしてご使用いただく場合

スマートフォンやパソコンなどの音声を Bluetooth 非対応のスピーカーやヘッドフォンでお聴きいただく場合に使用するのが受信機 (RX) モードです。
製品に添付の接続ケーブルを使って音声を受信したい機器を本機のイヤフォンジャック (3.5mm) に接続してください。

※送信側に接続できる機器は 1 台です
※受信側に接続できる機器は 2 台です。接続方法は後述の「2 台の端末に同時接続する」を参照してください



08

受信 (RX) モードに切り換える

本機の電源がオフになっている事を確認し本体側面のスライドスイッチを「RX」側にセットしてください。スライドスイッチの横の電源ボタンを長押し (約 3 秒間) して電源をオンにします。LED ランプが 2 度青色で点滅して電源オンの状態となります。本体が他の端末に接続されていない状態の場合、電源投入後すぐにペアリングモードに移行します。

スマートフォン、タブレットとのペアリング

- 1) 本機の電源がオンの状態で電源ボタンを素早く 2 度押してください。(ダブルクリックのように) LED ランプが 2 度青色で点滅してペアリングモードに移行します。ペアリングモード中、LED ランプは赤色と青色が交互に点滅しています。
- 2) 送信側の Bluetooth 機器 (スマートフォンやタブレット) の Bluetooth 設定画面から本機「DDBTTXRX02」を探して接続してください。

ペアリングが完了すると LED ランプは青色で点灯します。もし 1 分以上経過しても接続されない場合は本機のペアリングリストを消去いただく必要があります。過去に接続した Bluetooth 機器は本機の電源オン時に自動的に接続します。約 6 分間、端末から接続されない場合は自動的にスタンバイモードに移行します。スタンバイモードから再度ペアリングモードに移行したい場合は、同様に電源ボタンを素早く 2 度押してください。

09

曲戻し / 送り・音量ダウン / アップについて

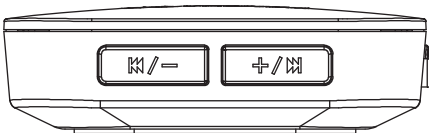
受信 (RX) モードとして、スマートフォンやタブレットと接続している場合、曲の最初に戻したり、次の曲へ送ったり、音量の調整が可能です。

【左側ボタン：戻る／音量ダウン】
再生時、本機左側のボタンを 1 度押すと曲の最初に戻せます。長押しすると音声再生機器の音量を下げる事ができます。

【右側ボタン：送る／音量アップ】
再生時、本機右側のボタンを 1 度押すと次の曲へスキップできます。長押しすると音声再生機器の音量を上げる事ができます。

送信 (TX) モードの場合、音量の調整のみ行えます。
クリック：1 段階ずつ調整 (16 段階で調整できます)
長押し：複数段階で調整 (素早く音量調整が可能です)

音量が最大値または最小値になった場合、ピープ音が鳴ります。



13

受信側 (スピーカー等) とケーブルで接続する

受信側のスピーカーやイヤホンなどの機器を添付されている 3.5mm ステレオオーディオケーブルもしくは RCA ステレオケーブルを組み合わせて本機と接続してください。正しく接続された場合、イヤホンやスピーカーから音声がかかりますが、聞こえない場合は送信側機器のボリュームの調整と受信側のケーブルの接続状態を確認してください。

受信 (RX) モード時の LED ランプについて

ペアリングモード中	赤色と青色 交互に点滅
スタンバイモード (未接続状態)	青色 点滅 (3 秒に 2 回)
スタンバイモード (接続状態)	青色 点灯
バッテリー残量不足	赤色 素早く点滅
充電中	赤色 点灯

受信 (RX) モード時の注意事項

受信 (RX) モード時でご利用の場合、最大 8 台までペアリングできますが、優先して接続される機器は最後にペアリングした 2 台の機器です。本機は最初に再生された機器からの音声しか再生できません。2 台目の機器からの音声を再生する場合は 1 台目の機器の再生を停止するか電源をオフにしてください。

10

ペアリング機器情報を消去する (リセット)

本機の電源がオフの状態電源ボタンを 10 秒間ほど長押しすると、これまでにペアリングした機器の情報を消去し本機をリセットします。消去が完了すると、LED ランプが 2 秒間点灯 (赤と青) した後、本機の電源がオフになります。本操作を行うと送信、受信の両方の情報が消去されます。

内蔵充電電池について

本製品には充電電池が搭載されています。充電電池が当初の性能を保てるのは最初の充電数回のみです。充電自体は何度も繰り返し行えますが、充電電池の性能は徐々に劣化していきます。過度な充電は充電電池の寿命を縮める可能性がありますので充電が終わった後の電池を充電器に接続したまま放置しないようお願いします。本機を長時間使用しないまま放置すると充電電池内の電力が徐々に失われます。また、極端な高温環境もしくは低温環境に本製品を放置すると充電電池の寿命が損なわれます。本製品は 15°C から 25°C の室内に保管するようお願いいたします。0°C 以下の環境で使用される場合、充電電池の性能は極端に低下します。

爆発の可能性がありますので本製品を火の中に投下しないでください。破損している充電電池も爆発の恐れがあります。

14

再生と一時停止 (受信モード時のみ)

音声再生中に本機の電源ボタンを短く押す (クリック) すると「一時停止」状態になり、もう 1 度短く押す (クリック) すると「再生」を再開します。

2 台のスマートフォンを接続する

接続したい 2 台の Bluetooth 機器 (スマートフォンやタブレット) を準備し、前出の「受信 (RX) モードに切り換える」からペアリングの手順で 2 台の機器をペアリングしてください。

接続する 2 台の機器を続けてペアリングする場合は、1 台目のペアリングが完了した後、2 台目のペアリングを開始する前に 1 台目の機器の Bluetooth をオフにしてください。本機をペアリングモードに移行します。(電源ボタンを素早く 2 度押します) 2 台目のペアリングが完了したら本機の電源をオフにしてください。

本機の電源オフが確認できたら 1 台目の機器の Bluetooth をオンにし、その後、本機の電源をオンにしてくださいと自動的に 2 台の機器が接続されます。

本機を受信機として使用する場合、2 台の機器からの音声を同時に再生することはできません。必ず 2 台のうちの片方の機器は一時停止状態もしくは電源をオフにしておく必要があります。

本製品の廃棄方法について

本製品には、リチウムポリマー電池が使われています。使用済みの電子機器は一般のゴミとは一緒に廃棄する事ができません。分別して処分いただくようお願いいたします。本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例については、各地方自治体にご確認ください。

安全上のご注意

1. 小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。
2. 本製品を濡れる恐れのある場所で使用しないでください。また、湿度の高い場所での使用もお控えください。
3. もし本製品が濡れてしまった場合は完全に乾燥させてください。
4. 接続ポートなどが破損する恐れがあるのでほこりが多い場所での使用はお控えください。
5. 充電電池の寿命短縮や破損、プラスチック部分の変形の恐れがありますので、本製品を高温にさらさないでください。
6. 本製品を低温の場所に放置しないでください。
7. 本製品を分解しないでください。
8. 安全にお使いいただくために本製品を充電する際は PSE マーク付きの充電器やパソコンの USB ポートをお使いください。

15

自動電源オフ機能

本機の電源電圧が 3.1V 以下になった場合もしくは RX モード時に 5 分間いずれの端末からも接続されないと自動的に電源がオフになります。

充電しながら使用する

本機を長時間連続で使用したい場合、充電しながらご使用いただくことができます。本機に添付の USB ケーブルを電源に接続してから本機の電源をオンにしてください。詳しくは「充電方法」を参照ください。※電圧が低下した時やバッテリー残量が不足している際には雑音が発生する可能性があります※充電しながらの使用は内蔵充電電池の寿命を縮める可能性があります

スマートスピーカーと接続する場合

ご利用のスマートスピーカーの取扱説明書をご確認いただきペアリングしてください。ペアリングに必要な時間は各スマートスピーカーによって異なり、ワイヤレスイヤホンなどとペアリングするよりも時間を要する場合があります。ペアリング完了後の再接続方法もスマートスピーカー毎に異なりますので、各スマートスピーカーの取扱説明書でご確認ください。

12

本製品の最新情報、詳細情報はホームページへ

本製品に関する最新の情報や製品仕様は以下の QR コードから弊社ホームページにアクセスしてご確認ください。



- 本製品は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記載されている一般に会社名、製品名などは各社の商標または登録商標です。
- 製品仕様、外観および画面などのデザインは改良のため予告なく変更されることがあります。



販売元・サポート：株式会社ダダンドール
ホームページ：https://ddnd.jp/

株式会社ダダンドール
www.ddnd.jp

